



令和7年6月30日

学校だより

第4号

東京都立田園調布特別支援学校

大田区田園調布 5-43-6

電話 3721-6861

URL: <https://denenchofu-sh.metro.ed.jp/>



6/16 今年度初、
プールに入りました！



1学期も終盤です！

校長 川崎 淳子

早いもので、1学期もあと14登校日を残すところとなりました。5月末の体育祭が終わってから、6月は3年生の現場実習や水泳指導など教育活動が活発になりました。また、次年度に向けた入学希望者説明会も開催され、100名を超える方が来校されました。ありがとうございました。夏季休業中には事前相談があります。中3の生徒たちにとって、これからが大切な進路選択の機会です。御家族や中学校の先生とも進路について相談し、よく考えて進路を決めて欲しいと思います。

さて、先日、私は3年生の現場実習の巡回のために、ある企業に行ってきました。実習巡回で企業を回るのは久しぶりでしたが、その職場環境が以前と全く変わっていたのに大変驚きました。まず、個人の執務机がない。大きなテーブルが並ぶフロアで、各自が自分のPCを持って好きな席で仕事をしています。フリーアドレスオフィスというそうです。テーブルには大まかな部署の割振りはあるようでしたが、リモートワークをされている方もいるとのことで、誰がどんな仕事をしているのか、外部からは全く分かりませんでした。また、電話の音がしない。静寂とも言える環境にも驚きました。まわりの方に聞くと、今は一人1台の業務用携帯があるため、メールでの連絡が多く、呼び出しもほとんどないとのことでした。

学校との環境の違いを感じるとともに、卒業後、こうした職場へ就職していく生徒たちへの進路指導や職業教育の在り方も、改めて見直す時期が来ていることを感じました。例えば挨拶も、ただ元気よくするのではなく、職場の環境に合わせて声量を変える等、配慮する力が必要です。また、小さいスペースでも仕事ができることや整理整頓ができる力、DX化に合わせて、ビジネスメールのスキルなども、今後の職業教育の中で取り扱うべき内容であると感じました。同様に福祉就労においても、人や環境の変化に合わせて行動する力や、自分の役割を最後までやり遂げる力を育てる指導がこれからも変わらず大切です。

1学期も終盤となりますが、学校ではこの3カ月で学んだことを整理し、次につなげるためのまとめを行います。御家庭でも、ぜひお子様の成長を振り返ってみてください。